

2022年度業務実績報告書

提出日 2023年 1月 15日

1. 職名・氏名 南保 勝

2. 学位 博士（経済学）、専門分野 経済学、授与機関 福井県立大学、授与年 2009年

3. 教育活動

| | |
|---|--|
| (1)講義・演習・実験・実習 | |
| ①担当科目名（単位数） | 主たる配当年次等 経済学 2022年 |
| ②内容・ねらい | 本講義は、ビギナーのために開講する現代経済入門講座。日本経済を取り巻く環境や諸問題などを理解するとともに、経済活動を把握するための各種統計・経済データを読み取る力を養うことで、社会人として必要な生きた経済学の基礎知識を身につけることをねらいとしている。 |
| ③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 | 毎回、講義の疑問点、感想などをカードに記述させ、次の時間にそれら質問事項（30分程度）について回答している。 |
| ①担当科目名（単位数） | 主たる配当年次等 地域経済特論 2022年 |
| ②内容・狙い | 近年、地域格差の問題が注目を集めている。こうした現状に着目し、ここでは各種の統計データにより経済性の面から国内各地の地域特性を把握したうえで、事例研究を通して今後求められる地域活性化策を産業政策の面からアプローチした。 |
| ③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 | 統計という定量分析における限界、つまり、本質が見えないことが多々あるため、現場学からの視点（定性分析）を融合し、地域経済を量と質の両面から考察することに注力した。 |
| ①担当科目名（単位数） | 主たる配当年次等 福井を学ぶ 2022年 |
| ②内容・狙い | 県立大学の教員を主体に、専門分野を問わず福井県にかかわるテーマを選定。オムニバス方式で授業を展開。私のテーマは「福井県経済と産業・企業」。来年以降もゲストスピーカーとして担当する予定。 |
| ③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 | 統計データを使った地域の特徴を解りやすく解説した。 |
| ①担当科目名（単位数） | 主たる配当年次等 福井地域学（F特講） 2022年 |
| ②内容・狙い | 文化的、歴史的視点で見た地域経済学。 |
| ③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 | 福井の魅力を解りやすく解説した。 |
| (2)その他の教育活動 | |
| 内容 「未来をつなぐ地域の伝統的工芸品産業」鯖江商工会議所 「歴史経路で辿る福井の経済」福井市中央公民館 「これからの地域経営を考える」連合福井 福井県高等学校教育研究会商業科研究発表会での助言 福井県立高志中学校での講義、「地域の経済と産業」 | |

福井県職員初心者研修「福井地域学」
福井県立勝山高校での助言

4. 研究業績

| |
|---|
| (1)研究業績の公表 |
| ① 著書 『地域再生の未来像 越前からのメッセージ』晃洋書房 2022年3月 <p style="text-align: right;">【1本】</p> |
| ②学術論文（査読あり） <p style="text-align: right;">【 本】</p> |
| ③その他論文（査読なし） ・ 地域企業におけるニューノーマル時代の成長戦略 『NETT No116』 一般財団法人北海道東北地域経済総合研究所 <p style="text-align: right;">【1本】</p> |
| ④学会発表等 福井県立大学開学30周年特別シンポジウム「創造時代の仕事術」でパネルディスカッションに参加。パネリストを務める <p style="text-align: right;">【1件】</p> |
| ⑤その他の公表実績 ・ 福井県商工会連合会「福井県中小企業短期経済観測調査」分析（各年4回、景況調査に対しコメントを付す）。 ・ 社団法人ふくい・くらしの研究所が主催する「消費動向調査」への参画（2016年、2017年、2018年の各年2回）。同時に、同研究所の記者発表にも同行。 ・ 独立行政法人 労働政策研究・研修機構の依頼により年4回、「地域シンクタンクモニター調査」に出稿。 ・ 帝国データバンクの依頼により年6回「帝国ニュース」の「論説」に出稿。 テーマ 持ち直しの状況に入る日本経済 2022.1 地域におけるDXへの取り組み状況と推進のための課題 2022.3 M&Aによる中小企業の事業承継における現状と課題 2022.5 “すし”発祥のまち、「高浜町」 2022.7 これからの産業振興策を考える 2022.9 大野市のブランド戦略にみる新たな振興策の試み 2022.11 <p style="text-align: right;">【16本】</p> |
| (2)科研費等の競争的資金獲得実績 |
| (3)特許等取得 |
| (4)学会活動等 |

5. 地域・社会貢献活動

1. 主な国・地方公共団体等の委員会・審議会委員

- ・日本銀行金融広報アドバイザー、2003～
- ・福井県「金融広報委員会」委員 2005～
- ・福井県健康福祉部食品安全・衛生課「福井県生活衛生営業審議会」委員長 2009～
- ・福井県「新分野展開スタートアップ支援事業審査委員会」委員 2012～
- ・厚生労働省 労働関係紛争参与 2011～
- ・福井県商工会連合会専門相談員 2010～
- ・若狭湾エネルギー研究センター 「嶺南地域新産業創出モデル事業補助金に関わる審査委員会」委員 2012～
- ・越前市「越前市行財政構造改革推進委員会」委員長 2012～
- ・福井県産業労働部「サンドーム福井外部評価委員会」委員長 2012～
- ・坂井市「坂井市中小企業振興計画策定懇話会」委員長 2014～
- ・越前市「越前市中小企業政策策定指針会」委員長 2014～
- ・坂井市「坂井市中小企業振興懇話会」委員長 2015～
- ・越前市「越前市産業活性化プラン改定有識者会議」委員長 2015～
- ・越前漆器協同組合「越前漆器展覧会審査会」委員長 2010～
- ・福井県「ふくいオープンイノベーション戦略会議」委員 2015～
- ・福井県安全環境部「福井県消費生活審議会」会長 2015～
- ・福井市「民間活力をいかした県都の顔づくり事業選定委員会」委員長 2015～
- ・福井市「ふくい嶺北連携中枢都市圏ビジョン懇談会」委員 2016～
- ・福井市「ふくい嶺北連携中枢都市圏商工業振興施策検討協議会」委員長 2016.4～
- ・福井県商工会連合会「福井県商工会青年部主張発表県大会」審査委員長 2016～
- ・鯖江市「指定管理者第三者評価委員会」委員長 2017～
- ・福井県「FOIP 検討委員会」委員 2017年～
- ・ふくい産業支援センター「中小企業等外国出願支援事業選考委員会」委員 2017～
- ・中小企業産業大学校「カリキュラム検討委員会」委員長 2017～
- ・独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構「運営会議」委員長 2019～
- ・近畿経済産業局「平成 31 年度中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業外部評価委員会」委員長 2019～
- ・福井県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議委員 2020～
- ・福井県「ふるさと納税による新事業創出支援事業評価委員会」委員 2021～
- ・大野市「大野市ブランド力向上戦略策定委員会」委員長 2021～
- ・大野市「総合計画・総合戦略推進会議」会長 2022～
- ・福井市「警官まちづくり事業選定委員会」委員長 2022～
- ・永平寺町「経済産業活性化協議会」委員長 2022～
- ・交易財団法人ふくい産業支援センター「ふくいの一品ファンド事業に関する審査委員」2022～
- ・永平寺町「永平寺町振興計画審議会」委員長 2022～

2. 兼業職

- ・福井銀行社外取締役 2015～
- ・フクビ化学工業株式会社社外取締役 2020～
- ・社団法人ふくいくらしの研究所非常勤理事 2006～
- ・仁愛女子大学非常勤講師 2008～
- ・福井大学客員教授 2011～
- ・福井県民生協非常勤理事 2011～

その他、マスコミへの取材に対し随時協力（日本経済新聞、福井新聞、日刊県民、朝日新聞等）、FBC、福井テレビ、NHK 等への出演。

6. 大学運営への参画

| |
|--|
| (1)補職 |
| 地域経済研究所長 2016年～現在に至る 地域連携本部副本部長 2017年～現在に至る |
| (2)委員会・チーム活動 |
| |
| (3)学内行事への参加 |
| |
| (4)その他、自発的活動など |
| |
| |